

シンポジウム

四国の新幹線の意義・効果とまちづくり

日時

令和4年 **3月24日** (木) 13:30~16:00 (開場 12:30)

場所

ホテルパールガーデン
2階「讃岐」香川県高松市福岡町2-2-1

参加費 **無料**

事前申込み必要

開催方法

会場とオンラインの併用

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法等を見直す可能性があります。



第1部

基調講演



「四国の新幹線は何をもたらすのか
～経済効果の理解の仕方～」

【講師】竹内 健蔵

(東京女子大学 現代教養学部 国際社会学科 経済学専攻 教授)

昭和62年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位修得。博士(商学)。長岡技術大学を経て平成21年より現職。専門は交通経済学、公共経済学。交通政策審議会委員、社会資本整備審議会委員などを歴任。現在、日本交通学会副会長、公益事業学会副会長、日本交通政策研究会理事など。

第2部

事例紹介

「整備新幹線沿線自治体のまちづくりの取組み」

- ①北海道木古内町まちづくり未来課長 田畑 裕
- ②佐賀県嬉野市建設部新幹線・まちづくり課長 松尾 憲造

四国の新幹線整備のイメージ



整備延長 **302km**
経済波及効果 **169億円/年**

※図の赤色実線ルートの場合

第3部

パネルディスカッション 「四国の新幹線の意義と効果

～新幹線効果を最大限活かすためのまちづくり～

パネリスト

- ・竹内 健蔵 (東京女子大学現代教養学部国際社会学科経済学専攻教授)
- ・田畑 裕 (北海道木古内町まちづくり未来課長)
- ・松尾 憲造 (佐賀県嬉野市建設部新幹線・まちづくり課長)
- ・千葉 昭 (四国新幹線整備促進期成会会長)
- ・浜田 恵造 (香川県知事)

※講師及びパネリストについては、変更されることがあります。

所属団体	氏名	連絡先	参加方法	メールアドレス (オンライン参加の場合)
			会場・オンライン	
			会場・オンライン	
			会場・オンライン	
			会場・オンライン	
			会場・オンライン	

- ・必要事項を記載の上、下記申込先にFAX又はメールでお申し込みください。(メールでの申込の場合、上記の必要事項を本文に記載してください。)
- ・感染防止対策として会場での参加人数を制限する必要があるため、会場での参加を希望された場合、ご希望に添えないこともあります。オンラインでの参加を積極的にご検討ください。
- ・会場での参加の場合、マスクの着用や検温等、感染防止対策へのご協力をお願いします。
- ・オンラインでの参加を希望された場合、視聴用のURLを申込時のメールアドレスあてに、シンポジウム前日までに送ります。

【問合せ／申込先】

香川県JR四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会事務局 (香川県交通政策課内)

TEL:087-832-3130 FAX:087-831-9606

E-mail : kotsu@pref.kagawa.lg.jp

リニア中央新幹線との連絡により

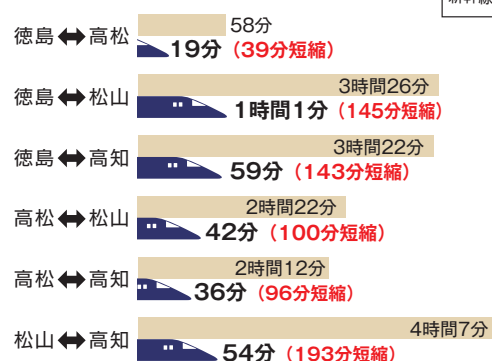
四国4県都 ⇄ 東京 約 **3** 時間以内



四国4県都 ⇄ 新大阪 約 **1.5** 時間



四国4県都間 徳島・高松・松山・高知 約 **1** 時間



■ 現状 (特急)
■ 新幹線

● 期待される波及効果

都市機能・防災

～都市の魅力、防災力が格段に向上～

観光

～交流人口拡大が四国創生の原動力になる～

生活

～若者の地元定着、大都市からの移住が進む～

産業

～市場拡大・広域連携を通じ成長産業が集積～